

2024年11月14日

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、循環器内科では、日本循環器学会が実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を国立循環器病研究センターに対して提供しています。

この研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 経皮的左心耳閉鎖システムを用いた非弁膜症性心房細動患者の塞栓予防の有効性と安全性に関する多施設レジストリー研究 ―J-LAAO―

[研究代表機関及び研究代表者及びデータ提供先]

研究代表機関・研究代表者：日本循環器学会 代表理事 小林欣夫

本研究に関する問い合わせ先：一般社団法人 日本循環器学会

電話：03-6775-9113

FAX：03-6775-9115（応対可能時間：平日9時～16時）

E-mail: [device@j-circ.or.jp](mailto:device@j-circ.or.jp)

データ提供先機関・責任者：国立循環器病研究センター・オープンイノベーションセンター 宮本 恵宏

Tel：06-6170-1070

Fax：06-6775-1646

Email：[LAAC-DM@ml.ncvc.go.jp](mailto:LAAC-DM@ml.ncvc.go.jp)

[利用・提供の対象となる方]

当院循環器内科において、経皮的左心耳閉鎖システムを用いた治療を受けられた方

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：患者情報（年齢、性別、身長、体重、既往歴、薬物療法、入退院、来院時情報等）、検査、手術内容等

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

経皮的左心耳閉鎖システム治療前、治療中、治療後のデータを蓄積し、安全性や有効性を確立することを目的とした研究

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より2035年3月までの間（予定）

提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（EDCシステム：FOUNTAYN）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 循環器内科 先進電気的心臓制御研究部門 寄附部門教授 庄田 守男

研究内容の問い合わせ担当者：

東京女子医科大学 循環器内科 先進電気的心臓制御研究部門 寄附部門准教授 柳下 大悟

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 清水 治